

# クリーン開発メカニズム(CDM)の現状と課題 ～温暖化防止と国際協力～

日々進展している地球温暖化/気候変動による被害を防ぐため、先進国は、京都議定書で数値目標を掲げ、温室効果ガス削減を約束した。その目標達成には、クリーン開発メカニズム(CDM)をはじめとする柔軟性措置(京都メカニズム)も活用できる。CDMは、先進国が途上国と協力し途上国で温室効果ガス削減プロジェクトを行い、それによる削減量を先進国の削減分とみなすことができる仕組みである。

CDMは、参画する先進国政府/企業と途上国との連携を強めつつ、途上国の温暖化対策を進めることができる。しかし、先進国にクレジットが与えられるため、不適切なCDM拡大は先進国国内の取組みの遅れをもたらす可能性もある。これまで進められてきたCDMプロジェクトには、質や効果の面で多くの課題が指摘されてきている。

そこで、多様な参加者のもと、CDMの現状・課題を多角的・客観的に把握しつつ、CDMの質向上に向け政府/民間の取組みを適切な形で強化するとともに、CDM以外の方策も含め温暖化防止に向けた国際協力全体の課題を考えるため、本シンポジウムを開催します。是非ご参加ください。

【日時】2006年2月10日(土)  
13:30～17:30

【会場】國學院大學渋谷キャンパス

120周年記念1号館1階1103教室

【交通アクセス】裏面の地図もご参照下さい

JR(山手線・埼京線)渋谷駅から徒歩約13分。  
都営バス(渋谷駅東口のりば、学03「日赤医療センター」行、運賃170円)国学院大学前下車

【参加費】一般1,000円 学生500円

(JACSES賛助会員は無料、サポーター会員は半額)

【主催】「環境・持続社会」研究センター(JACSES)

【共催】世界自然保護基金ジャパン(WWFジャパン)

## 【プログラム(予定)】(以下、敬称略)

### 第一部:講演

	テーマ	発表者
1	CDMマーケットの現状	津金泰正(ナットソース・ジャパン株式会社トランザクションサービス・ユニットマネージャー)
2	CDMの質に関する課題/取組み	明日香壽川(東北大学教授)
3	ゴールド・スタンダード:良質のCDMを増加させる試み	Michael Schlup(Director of the Gold Standard)
<Q & A>		

### 第二部:パネルディスカッション

#### パネリスト

- ・ 藤原 豊(経済産業省産業技術環境局環境経済室長)
- ・ 吉高 まり(三菱UFJ証券クリーン・エネルギー・ファイナンス委員会主任研究員)
- ・ 森下英美子(株式会社リコー社会環境部環境経営推進室生産環境グループ)
- ・ Peter David Pedersen(株式会社イースクエア代表取締役社長)
- ・ 馬奈木俊介(横浜国立大学助教授)
- ・ 山岸 尚之(世界自然保護基金ジャパン気候変動プログラムオフィサー)
- ・ 明日香壽川(東北大学教授)
- ・ Michael Schlup(Director of the Gold Standard)

#### 司会

- ・ 古沢広祐(国学院大学教授)/足立治郎(「環境・持続社会」研究センター(JACSES)事務局長)

## 【お申し込み】

「2月10日シンポジウム参加申込」を明記の上、次のJACSESホームページ(<http://www.jacses.org/>)から、もしくはFAXにてお申し込みください。

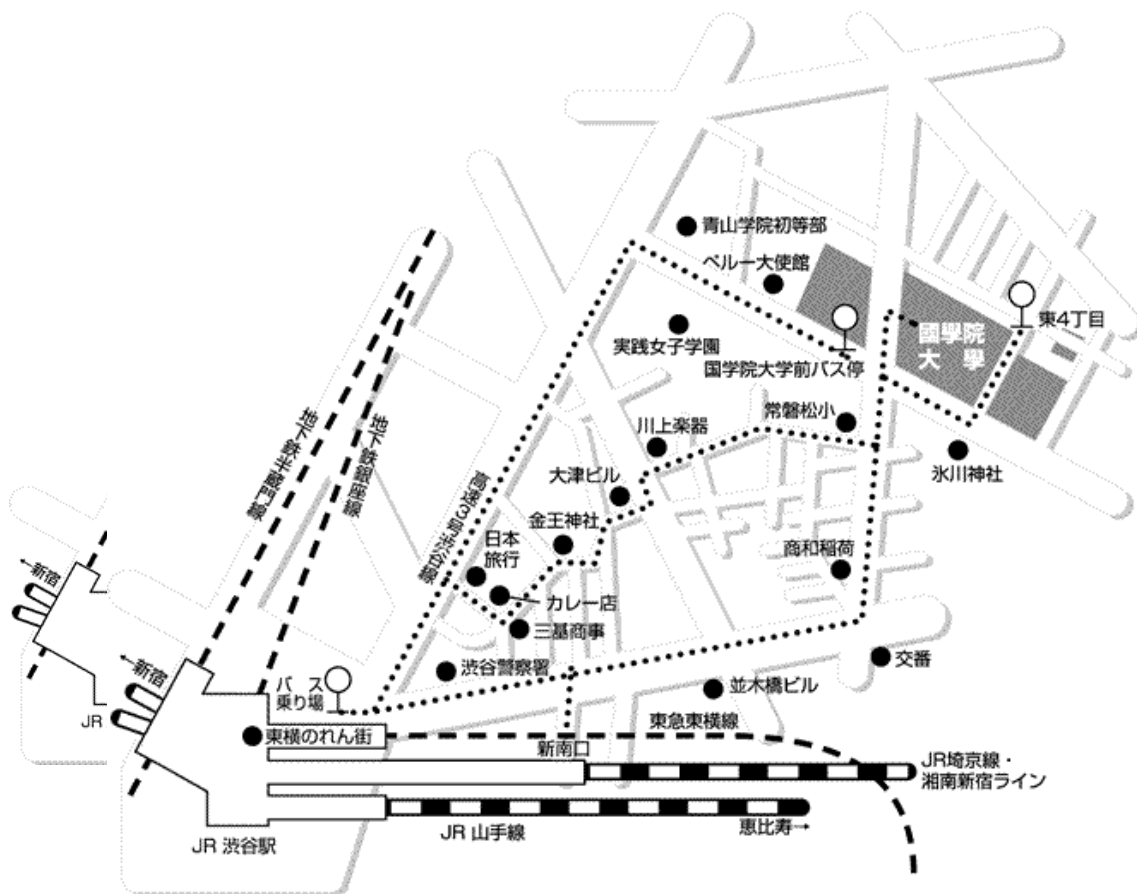
特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター(JACSES) 担当: 蝶名林

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-3-2 三信ビル401

TEL: 03-3556-7325 FAX: 03-3556-7328 E-mail: [jacses@jacses.org](mailto:jacses@jacses.org)

本シンポジウムは、環境再生保全機構地球環境基金及びWWFエコ・パートナーズ事業助成金を受けて行われます。

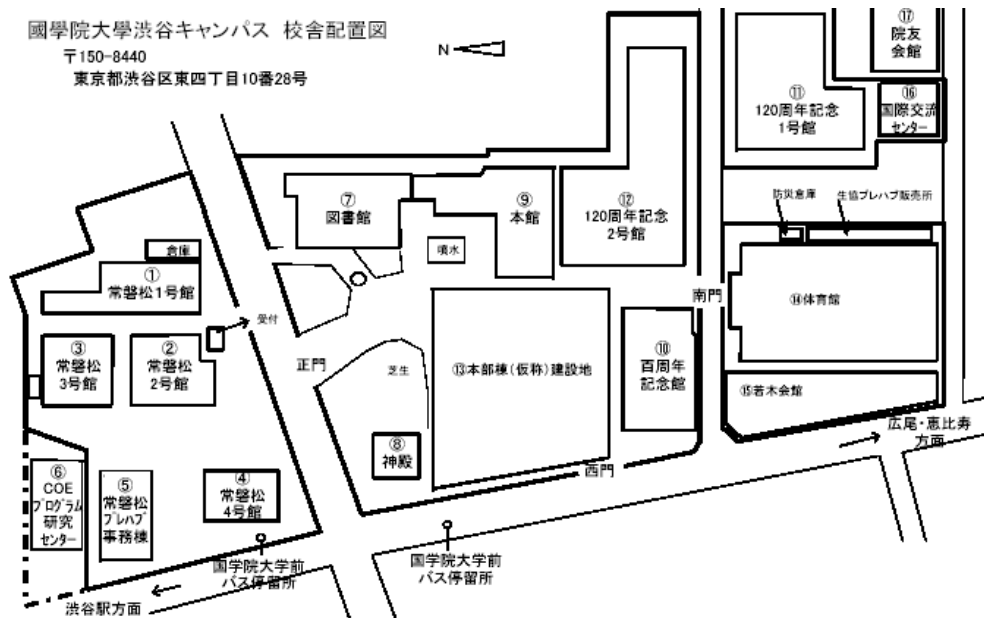
## 【國學院大學へのアクセス】



## 【國學院大學内の地図】

國學院大學渋谷キャンパス 校舎配置図

〒150-8440  
東京都渋谷区東四丁目10番28号



- |  |   |                                   |
|--|---|-----------------------------------|
| ①常盤松1号館<br>大学院事務課/演習室/大学院学生研究室                         | ⑦図書館<br>閲覧室/マイクロ閲覧室/武田博士記念室/河野博士記念室/文学部研究室                              | ⑪120周年記念1号館<br>教室                 |
| ②常盤松2号館<br>日本文化研究所/折口博士記念古代研究所/考古学資料館/文学部研究室           | ⑧神殿   | ⑫120周年記念2号館<br>教室/祭式教室/法廷教室/生協事務室 |
| ③常盤松3号館<br>就職課/神道資料館/神道研修部事務課/神道文化学部研究室/法学部研究室/経済学部研究室 | ⑨本館<br>総務課/総合学習/事業課/入学課/教務課/情報システム課/学生課/保健室/校友課/広報課/学生相談室/考古学実習室/文学部研究室 | ⑬本部棟(仮称)<br>平成18年5月竣功予定           |
| ④常盤松4号館<br>図書館収蔵庫/法学部研究室/神道文化学部研究室                     | ⑩百年記念館<br>記念講堂/法科大学院事務課/ローライブラリー/渋谷パブリック法律事務所/生協食堂(メモリアルレストラン)/部室       | ⑭体育館<br>アリーナ/剣道場/柔道場/卓球場          |
| ⑤常盤松プレハブ事務棟<br>人事課/管財課/企画課/役員室/局長室                     |   | ⑮若木会館<br>弓道場/部室                   |
| ⑥COEプログラム研究センター<br>研究協力課                               |   | ⑯国際交流センター                         |
|  |   | ⑰院友会館                             |